

筑後市社会福祉協議会 / 広報

人として

筑後市社会福祉協議会

(〒833-0032 筑後市野町680-1)

TEL 52-3969

FAX 53-6677

Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

URL http://www.chikugo-shakyo.or.jp

私たちの手で 私たちのまちを 福祉のまちに…それが社会福祉協議会の目標です

食品を通して

あなたの想いが誰かの笑顔に



「物価が上がっているので
助かる」
「育ち盛りの子どもに
食べさせたい」

2月5日、大学生以下の子がいる

ひとり親家庭を対象にフードパントリーを実施し、来場された50世帯にお米などの食品を配布しました。



社協が行う食品支援

グリーンフードパントリー

（ひとり親家庭支援）

ひとり親家庭を対象に、ご寄付の野菜を配布しています。配布の有無や配布時間は、公式ラインで毎日お知らせしています。

公式ライン登録はこちら↓



フードパントリー

子育て世帯支援

ひとり親家庭や子育て世帯を対象に、寄付頂いた食品や日用品を配布しています。開催は不定期です。

背景

「コロナ禍で、ひとり親家庭からの相談を多数受けたことをきっかけにこの事業を開始しました。

福岡県ひとり親実態調査では、母子世帯の約7割が「時々赤字になる」「とても足りない」と回答するなど、物価高騰により経済的に厳しい状況は続いています。

簡易型フードバンク

（経済的困窮者支援）

貸付制度等の対象にならない方、金銭面だけではカバーできない相談者への支援として、食品や日用品の提供を行っています。

子ども・地域食堂への

食品提供

市内14団体に増えた食堂へ、寄付のあった野菜や食材などを提供しています。

背景

厚生労働省のデータでは日本の子どもの貧困は約9人に1人といわれ、当社協でも給食がない長期休みに痩せてしまつて子がいると相談を受けることがあります。

子どもから高齢者まで、安心して集える居場所を子ども・地域食堂は提供されています。



食品仕分け作業は、「ふらっとスペース（内職シェアリースペース）」利用者も協力



↑ふらっとスペースとは

社協の食品支援は
地域のみなさまのご厚意により成り立っています

社協が行う食品支援は、寄付
によって成り立っています。

今年度も、企業・団体、個人
の皆様から、食品の寄付を多数
いただきました。

ありがとうございます！



八女高校PTA様



野田製菓様



(株)プレシア
福岡工場様



JAふくおか八女様



NPO法人いるか様



JAふくおか八女女性部様



JAふくおか八女
リーフレタス部会様



JAふくおか八女
よらん野様

【食品確保が課題】
物価高騰の影響で、食品が確
保しづらくなり、毎月実施して
いたフードパントリーは不定期
での開催にとどまっています。
今後も食品の確保が課題です。



★この他にも多数のご寄付を頂きました。ありがとうございます！

食品、現金の
寄付を受け付けています

寄付の方法

いずれの場合も
社協窓口にご持参ください

◆食品の場合

未開封、賞味期限が3か月以上先の物
に限らせていただいています。

◆野菜の場合

できるだけ鮮度のあるうちにお持ちく
ださい。事前に量や状態をご連絡いた
だけると助かります。

◆現金の場合

金額の上限下限はありません。窓口にて
寄付申込書にご記入いただけます。
その際、広報紙掲載の可否なども伺
いしています。



窓口にて
お待ちしております！

家族の介護のこと、話しに来ませんか？

**介護家族の会コスモスは、
介護している家族の会**です

- 家族会として、介護者同士の交流や
学習会などを行っています。
- 会員へは定例会の案内を毎月郵送
します。(年会費2,000円)

精神障害のある人のための
居場所・交流スペース

かたる～む

★3月の開設日のお知らせ★

とき 3月13・27日(金) 13:30～15:00

★予約不要・時間内出入り自由

ところ 筑後市総合福祉センター(野町680-1)



申込み・問合せ

筑後市社会福祉協議会(筑後市野町680-1筑後市総合福祉センター内)

(平日 8:30～17:15) TEL 0942-52-3969

FAX 0942-53-6677

info@chikugo-shakyo.or.jp

筑後市災害ボランティア事前登録制度

災害ボランティアに事前登録しませんか？

災害発生時に迅速かつ効果的に被災者支援活動が行えるよう、災害ボランティアの事前登録者(個人・団体)を募集しています！

登録の要件

- ▶ 筑後市に在住、または勤務、在学、活動拠点を有している個人及び団体
- ▶ 登録時点で義務教育を修了している年齢の方(18歳未満の場合は保護者の同意が必要)

活動例

- ▶ 被災地宅の復興支援(例：家財道具の運搬、清掃、がれき等の撤去など)
 - ▶ 災害ボランティアセンター運営協力(例：受付、道案内、資材管理など)
 - ▶ 特技や資格を活かした活動(例：看護師・介護福祉士などの資格保持者、重機操作ができる方など)
- ※駐車場係や受付係も大歓迎です！

登録方法

- ▶ 下記からご入力いただくか、筑後市社会福祉協議会の窓口にて申請書にご記入をお願いします

登録申請フォーム



個人用



団体用



筑後市母子寡婦福祉会 暮らし応援講座

今の子どもたちにとっての 友達関係とは？

子どもが友達関係で悩んでいたら…
スマホやゲームとの付き合い方…



講師 福田 遼(ふくだ はるか)さん

ポッドキャスト『子育てのラジオ Teacher Teacher』で子育ての悩みに寄り添い、2024年「JAPAN PODCAST AWARD」大賞・教養部門最優秀賞を受賞。オンラインフリースクール運営など、誰もが生きやすい社会を目指し活動中。

日時 3月15日(日)13:30~15:30

会場 筑後市総合福祉センター(筑後市野町680-1)

参加費 無料

対象 子育て中・関心のある方(市外の方もOK)

託児 あり(要予約・無料)

申込み 3月5日(木)までに、電話もしくは上記入力フォームまで

※当日はフードパントリーも実施します！
(市内高校生以下子育て世帯のみ・要申込み)

主催：筑後市母子寡婦福祉会 共催：筑後市社会福祉協議会



募集 地域学童保育所 補助員

勤務時間

月～土曜日の内、3～5日
平日 放課後から3～5時間程度
土・長期休暇 8:00～18:00の内、5時間程度

子ども好きの方！
一緒に働きませんか？

業務内容 市内の学童保育所の補助員業務
(詳しくはお問合せください)

給与 時給1,070円～

資格 不問

応募 市販の履歴書に記入の上、
下記へ提出(郵送・持参)して下さい



長期休暇のみ勤務できる方も募集中！

ひきこもり家族相談会

とき 3月19日(木) 13:00～16:00

ところ 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

★3月12日(木)17時までに要予約

(1日限定3名・匿名可)★原則来所での相談

申込み・問合せ

筑後市社会福祉協議会 (筑後市野町680-1筑後市総合福祉センター内)

(平日 8:30～17:15) TEL:0942-52-3969 FAX:0942-53-6677 MAIL:info@chikugo-shakyo.or.jp

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。

社会福祉事業資金寄付

① 香典返し寄付の部

- 木本 保男様 (故 倫子様) 二本松
- 入部 依子様 (故 正記様) 尾島
- 辻 照子様 (故 清様) 久富
- 井上 和俊様 (故 和孝様) 和泉西
- 大城 スナ子様 (故 國廣様) 北長田

② 一般寄付の部

筑後市シニアクラブ作品展様から現金の寄付がありました。

★ ①②計 一三三、一五〇円

善意奉仕銀行寄付

● 預託の部(物品口座)

- J Aふくおか八女リーフレタス部会様(八女市)からリーフレタスの寄付がありました。
- 匿名様からお米の寄付がありました。
- 匿名様から紙おむつの寄付がありました。
- 匿名様3件から食品の寄付がありました。
- 辻照子様(久富)から紙おむつ、食品の寄付がありました。
- J Aふくおか八女よらん野菜(前津)から野菜の寄付がありました。

第42回 ふれあいひろば

In 筑後市総合福祉センター (筑後市野町680-1)

3月14日(土)

10:00-15:00



イベント詳細はこちらから↑

子ども、大人も、年配者も障がいがあっても、なくても、みんなで楽しもう!

ステージ

- 10:00~ クイズに答えてシールをゲット!
(正解者は、はねまるからシールがもらえるよ!)
- 10:40~ よみきかせ (みずぐるま)
- 11:10~ 知的・発達障害の疑似体験
(ちくご啓発キャラバン隊“ちつきやら”)
- 12:10~ よみきかせ (和「なごみ」)
- 12:50~ ミニコンサート (The Sheep)
- 13:30~ 講演「音がなくても想いは伝わる
～デフサッカー選手と考える『合理的配慮』～」
(デフサッカー-日本代表 竹下勇希選手)



筑後市出身 竹下勇希選手

ふれあい♥マルシェ

- ・パン ・焼きそば ・カレー
- ・野菜 ・スイートポテト
- ・クッキー ・マフィン
- ・ミニクレープ
- ・手づくり小物 ・雑貨
- ・ワークショップ など

体験コーナー

- ・車イス体験 (自立生活センターちくご)
- ・アイマスク・白杖体験 (障害者協議会)
- ・点字体験 (点訳グループむつみ会)
- ・手話体験 (ちくご手話サークル)
- ・防災体験 (筑後手をつなごう絆の会)

くすのもりアート展

- ・わかたけ作業所
- ・たからぼこ

キッズコーナー

出張『おもちゃ図書館』

主催：筑後市社会福祉協議会

筑後市ボランティア連絡協議会

問合せtel.0942-52-3969

○(株)プレシア様(下北島)からの菓子
の寄付がありました。
【いずれも1月1日～1月31日まで】

みなさまのご厚意、
心より御礼
申し上げます。

事務局通信

先日、歌番組に好きなアーティストが出演。披露されたのは、自身のうつ病による活動休止期間を経て、病と向き合い制作された楽曲でした。彼は「圧倒的な孤独と不安の中にいた。病の前には戻れない。新たな自分を理解し向き合っていく」と語りました。約15人に1人が生涯のうちに経験するといわれるうつ病。私も精神的な不調で仕事を休んだ経験があります。本当は頑張りたいのにながれが湧かない。涙が勝手に出て止まらない。あの日々はとても苦しいものでした。家族や職場の支えで回復した今も再発の恐怖を抱え生活する私にとって、彼の言葉は人ごととは思えません。

でも、そのつらさを知ったからこそ同じ境遇の人に寄り添えると感じています。病から得られた、私にとって大切な視点です。

筑後市社協では、精神疾患や介護ひきこもり、ひとり親家庭など、当事者や家族が安心して集える居場所づくりをしています。悩んでいる方がいればぜひ参加してみたい。経験者、当事者同士だからこそ分かり合えることがあると思うのです。

(明)